

科目名	老年学	担当教員	伊藤 俊一 ※は実務経験のある教員を示す。
-----	-----	------	--------------------------

開講専攻	分野	種別	配当年次	開講時期	単位数	授業形態
理学療法専攻 作業療法専攻	専門基礎科目	必修	2年次	前期	1単位	講義
ナンバリングコード	卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連					
HR23CD	②、④					

科目概要	加齢に伴う生理的かつ精神心理的な変化を学び、高齢者を取り巻く社会構造や各種制度に加え、運動および生活能力の向上や高齢者の幸福な自分らしい生活の医学的な対応について理解する。
学習目標	① 高齢者と老年症候群に関して理解する。 ② 高齢者の社会保障の概要を説明できる。 ③ 加齢に伴う身体および精神の変化とセラピストとしての対応を説明できる。

回	項目	主な学習内容	到達目標	実務経験 教員担当 項目
1	老年期の理解	老化とサルコペニア（虚弱）および老年症候群 高齢者の社会保障制度	老化とサルコペニア（虚弱）および老年症候群、その社会保障制度に関して理解する。	
2	老年期の身体変化とその障害. 1	高齢者と転倒（骨折）、失禁、その他のリスク	高齢者の転倒、失禁、その他のリスクの成因とその予防に関して理解する。	
3	老年期の身体変化とその障害. 2	高齢者と生活習慣病	高齢者の生活習慣病の成因とその予防に関して理解する。	
4	老年期の身体変化とその障害. 3	高齢者と脳卒中	高齢者の脳卒中の成因とその予防に関して理解する。	
5	老年期の精神心理的变化とその障害. 1	高齢者と睡眠障害	高齢者の脳血管障害の成因とその予防に関して理解する。	
6	老年期の精神心理的变化とその障害. 2	高齢者とうつ病	高齢者のうつ病の成因とその予防に関して理解する。	
7	老年期の精神心理的变化とその障害. 3	高齢者と認知症	高齢者の認知症の成因とその予防に関して理解する。	
8	老年期の障害予防	老年期に好発・多発する症候や疾患およびその特徴とその予防	老年期の障害の特徴とその予防について総合的に理解する。	
評価方法		筆記試験（100%）		
課題に対するフィードバック		講義中および講義終了後、質問を受け付けて回答する。 定期試験の解説は、オフィスアワーの時間帯で対応する。		
教科図書		配布資料		
参考図書		島田裕之・編『フレイルの予防とリハビリテーション』医歯薬出版、2015年 島田裕之・総編『高齢者理学療法学』医歯薬出版、2017年		
学習の準備		1. 高齢者を取り巻く社会的事象について、ニュースや新聞にも目を通しておくこと（90分） 2. 講義で理解が不十分である箇所を明確にして、次の講義で質問出来るように準備などを行うこと（90分）		
オフィスアワー		毎週火曜日～金曜日 8：30～17：00		

担当教員欄に※印を 附した教員の実務経 験	
-----------------------------	--